

# 十勝総合振興局と管内各市町村からのお知らせ



管内においては、ゴールデンウィーク後、みなさまのご協力により急拡大は抑えられていますが、未だ新規感染者が100人を超える日が続いています。

また、全道域においても、新規感染者数は減少傾向であるものの、全国と同様にBA.2系統に概ね置き換わったと考えられる中、依然として高い水準で推移しているなど油断ができない状況となっています。

地域の皆様には、感染拡大防止に向けて、引き続き基本的な感染防止行動の実践・徹底などについてご協力下さいますようお願い申し上げます。



## <感染拡大防止に向けた道民の皆様へのお願い>

### 普段から

- ◆三密回避、人との距離確保、マスク着用、手指消毒、換気を徹底しましょう。
- ・混雑している場所や感染リスクの高い場所はできる限り避けて行動しましょう。
- ・普段会わない方や重症化リスクの高い方と接する際は、基本的な感染防止対策を更に徹底しましょう。
- ・他の都府県への移動に際しては、基本的な対策を徹底し、移動先での感染リスクの高い行動を控えましょう。

### 飲食では

- ◆短時間、深酒をせず、大声を出さず、会話の時はマスクを着用しましょう。
- ・特に大人数や普段会わない方との飲食の際は、より一層徹底しましょう。
- ・北海道飲食店感染防止対策認証店等を利用し、飲食店等の感染防止対策に協力しましょう。

### 感染に不安を感じる時は

- ◆ワクチン接種の有無にかかわらず、感染に不安を感じる方は、無料検査事業所等を活用し検査を受けましょう。
- ・発熱等の症状がある場合は、外出や移動を控え、医療機関を受診しましょう。

### ワクチン接種をご検討ください

- ・若年者であっても、重症化することや後遺症が生じることがありますので、積極的に3回目接種をご検討ください。
- ・60歳以上の高齢者など接種の対象となる方は、重症化予防のため、積極的に4回目接種をご検討ください。

### マスク着用の注意点

- ・マスク着用の考え方などについて、国から取扱いが示されました。
- ・詳しくは2ページ目をご覧ください。

令和4年5月30日

北海道十勝総合振興局長、帯広市長、音更町長、士幌町長、上士幌町長、鹿追町長、新得町長、清水町長、芽室町長、中札内村長、更別村長、大樹町長、広尾町長、幕別町長、池田町長、豊頃町長、本別町長、足寄町長、陸別町長、浦幌町長

### 【問い合わせ先】



北海道十勝総合振興局地域創生部地域政策課 TEL0155-26-9022

※なお、感染状況はHPで公表していますので、そちらをご覧ください。









(URL) <https://www.pref.hokkaido.lg.jp/hf/kst/kak/hasseijoukyou.html>



# マスク着用の注意点

・基本的対処方針  
・国の通知

今後、気温や湿度が高くなる季節を迎え、熱中症のリスクが高くなる懸念などもあることから、マスク着用の考え方などについて、国から取扱いが示されました。

	人との距離がある (2m以上を目安)		人との距離がない	
	屋外	屋内	屋外	屋内
会話をほとんどしない	 事例① 必要ない	 必要ない	 事例② 必要ない 徒歩通勤など 人とすれ違う場合	 事例③ 着用を推奨 通勤電車の中
会話をする	 事例① 必要ない	 着用を推奨	 着用を推奨	 着用を推奨

・ランニングなど離れて行う運動  
・鬼ごっこなど密にならない外遊び

※夏場については、熱中症防止の観点から、屋外の「着用は必要はない」場面で、マスクを外すことを推奨。  
※お年寄りや会合時や病院に行く時などハイリスク者と接する場合にはマスクを着用する。

## 小学校就学前の児童について

- 2歳未満(乳幼児)は、引き続き、マスク着用は奨めない。
- 2歳以上児についても、保育所等では、個々の発達の状況や体調等を踏まえる必要があることから、他者との身体的距離にかかわらず、マスク着用を一律には求めない。なお、施設内に感染者が生じている場合などにおいて、可能な範囲で、マスクの着用を求めることは考えられる。

## 学校において

- 衛生管理マニュアル等を踏まえた対応を基本としつつ、身体的距離が十分に確保できないときは、マスクを着用する。
- 地域の実情に応じつつ、十分な身体的距離が確保できる場合や体育の授業ではマスクの着用は必要ない。
- 気温・湿度や暑さ指数が高い夏場においては熱中症対策を優先し、マスクを外す。
- 運動部活動でのマスク着用については、体育の授業における取扱いに準じつつ、接触を伴うものをはじめ活動の実施に当たっては、各競技団体が作成するガイドライン等も踏まえて対応する。
- 部活動の練習場所や更衣室等、食事や集団での移動に当たっては、マスクの着用を含めた感染防止対策を徹底する。